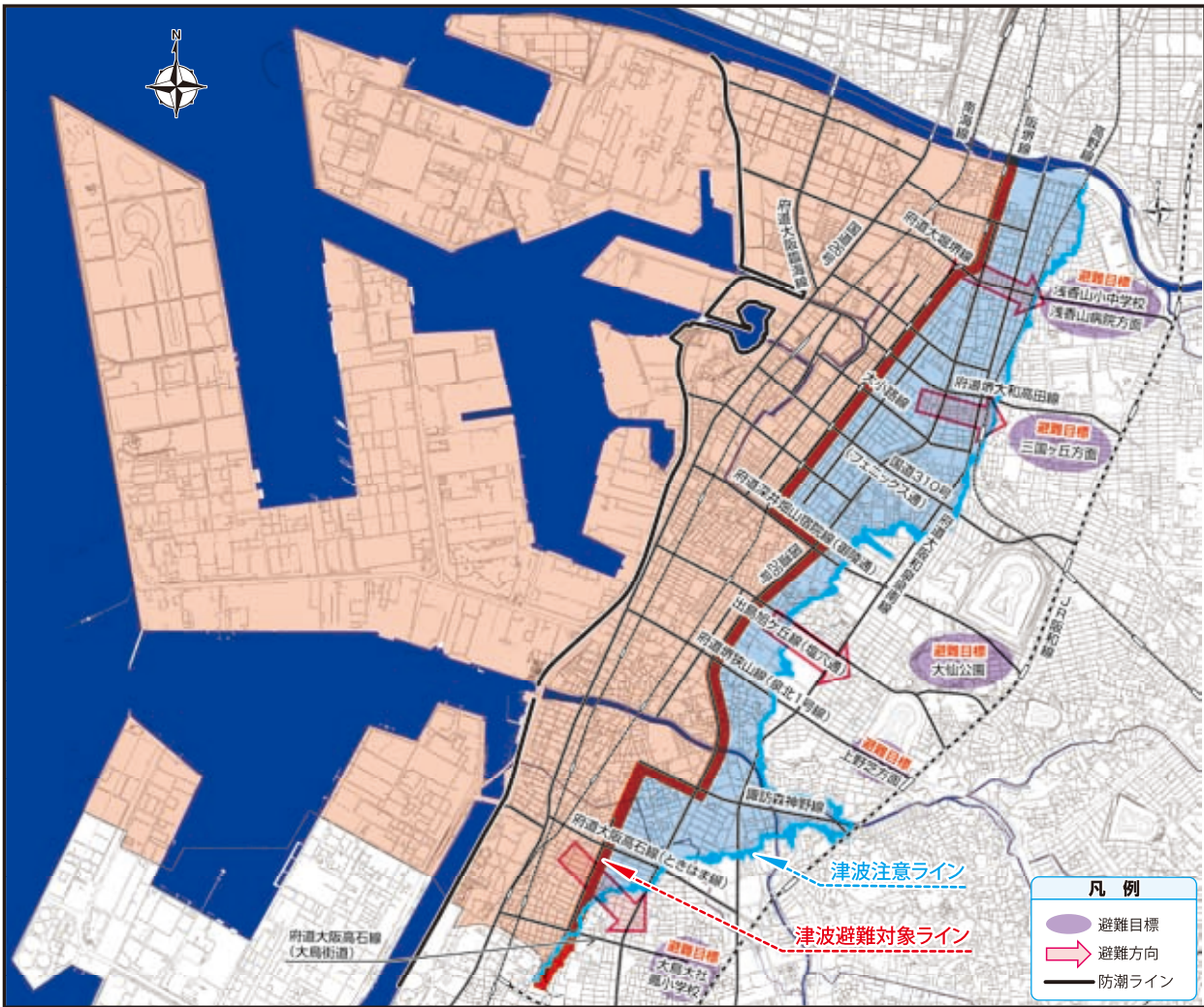


津波避難対象地域・津波注意地域

堺市では、津波避難対象地域と津波注意地域について、以下のように設定しました。

- ① 津波警報・大津波警報発表時に直ちに避難する地域
- ② 大津波警報発表時は、直ちに避難できるよう準備し、情報収集に努める地域

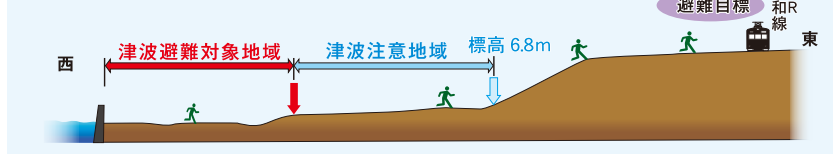
津波避難対象地域
津波注意地域



避難目標までの高低イメージ

津波は自然現象であるため、津波避難対象地域を超えてくるおそれがあります。津波注意地域よりさらに東の標高の高い所へ徒歩避難するようにしましょう。

堺の道路（東西方向）断面図＜イメージ＞



津波に関する警報・注意報

地震発生後、津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より大津波警報や津波警報、注意報が発表されます。大津波警報や津波警報の時は、すぐに次のような行動をとります。

	予想される津波の高さ		津波避難対象地域での行動	津波注意地域での行動
	数値での発表	巨大地震の場合の表現		
大津波警報 (特別警報※)	10m超 (10m<高さ) 10m (5m<高さ≤10m) 5m (3m<高さ≤5m)	巨 大	直ちに避難 JR阪和線を目標に、 東の標高の高い所へ 徒歩で避難	直ちに避難できるよう準備し、 情報収集に努める
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高 い		情報収集に努める
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	－	情報収集に努める	

※特別警報は、これまでにない危険が迫っていることをお知らせするものです。

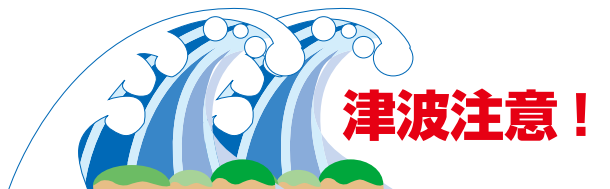
津波避難の基本方針

地震発生後、約100分で津波の第1波が到達すると想定されています。あわてずに落ち着いて避難しましょう。また津波は何度も押し寄せてきます。津波注意報の解除など安全が確認できるまで避難場所等に留まりましょう。

津波避難8カ条

① 地震の揺れを感じたら津波に注意！

地震の揺れを感じたら、まず身体の安全を確保しましょう。安全が確保されたら津波に関しての情報を確認しましょう。



② テレビ・ラジオや市の広報で正しい情報を！

テレビ・ラジオや携帯電話などを活用して、正確な情報を入手しましょう。

正しい情報の
入手が大切



③ 避難情報が出たらすぐに避難！

防災スピーカーや携帯メール、テレビ、ラジオ等で避難情報が出たら率先して避難しましょう。たとえ避難情報が出る前でも早めの自主避難を心がけてください。



④ 避難は徒歩で！

車での避難は、渋滞・混乱を引き起こすので、徒歩で避難しましょう。



⑤ 海岸や川には近づかない！

海岸に近づかないことはもちろん、津波は市街地よりも川を早くさかのぼりますので、できるだけ川に近づかず避難しましょう。



⑥ 地域での協力が大切です！

避難の時にはご近所にも声をかけ合い、みんなでケガや病気の方などの手助けを行い、地域で協力し合う避難を心がけましょう。

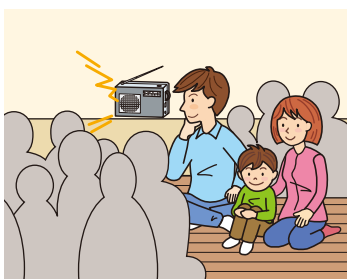
⑦ お年寄りやお体の不自由な方などの避難に協力を！

避難する時に、お年寄りやお体の不自由な方を見かけたら、地域で協力しましょう。また、長い距離を歩くのが難しい場合は緊急避難場所として、近くの津波避難ビルへ避難しましょう。



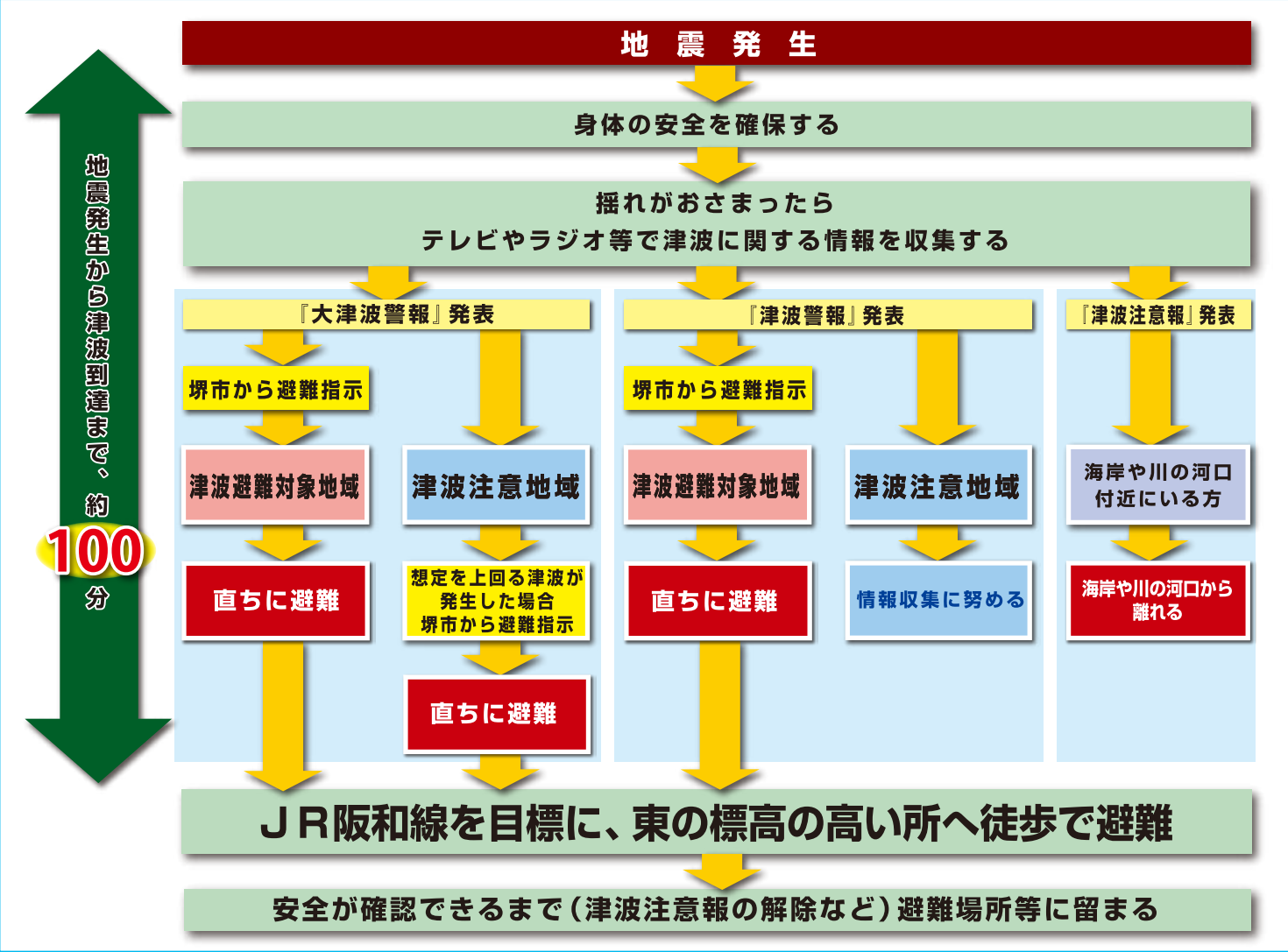
⑧ 水が引いても安全が確認できるまで戻らない！

津波は第1波、第2波と何度も押し寄せてきます。津波注意報の解除など安全が確認できるまで避難場所等に留まりましょう。



地震発生から津波避難までの行動

津波避難対象地域や津波注意地域を確認し、強い揺れや長い揺れを感じたときにすぐに避難ができるよう備えておきましょう。



地震や津波に関する情報の入手方法

地震発生時には、防災スピーカーやインターネット、ツイッター、携帯メール、テレビ・ラジオなど、多様な方法で市民の皆さんに地震や津波に関する情報をお知らせします。自分自身で積極的に情報を収集し、迅速な避難行動がとれるよう備えましょう。

携帯電話・スマートフォンなどを活用した情報収集

携帯電話・スマートフォンなどには、堺市や気象庁から緊急速報メールなどが配信されます。情報収集手段として活用しましょう。

災害・避難情報	自動配信される情報 (緊急速報メール)	登録によって配信される情報 (防災情報メール)
	津波警報・大津波警報 緊急地震速報 避難指示等	津波警報・大津波警報 その他気象情報等 避難指示等

※受信可能機種などは各社に問合せ下さい。

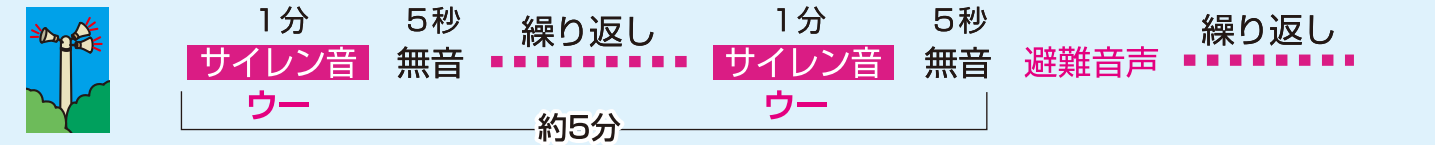
※防災情報メールの登録について

touroku@osaka-bousai.net

に空メールを送信するか、右記QRコードから手続きを行ってください。



避難指示の時のサイレンの鳴り方



津波避難ビルとは

堺市では、津波浸水想定地域外の東の標高の高い所へ逃げるのが困難な場合、緊急一時避難場所として、鉄筋コンクリートまたは鉄骨鉄筋コンクリート造で耐震性の基準を満たし、3階以上の高さのある建物を津波避難ビルに指定しています。

堺市が指定した津波避難ビルには、開設時間をビルの営業時間等に限定した建物が含まれています。津波避難ビルの詳しい情報は、堺市のホームページ、市政情報センター、各区役所（市政情報コーナー、自治推進課）で確認できます。

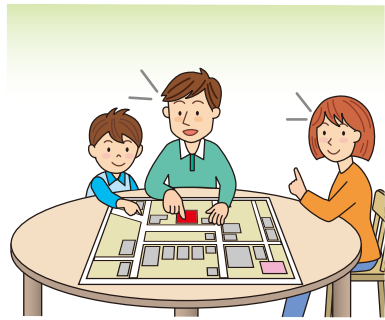
※ 津波避難ビルでは、浸水により孤立する可能性があります。また津波避難ビルは、緊急一時的な避難場所のため物資等の備蓄はありません。避難が可能であれば、東の標高の高い所等へ避難してください。

津波からの避難について話し合いましょう

安全・迅速な避難のためには、家族が共通の考えで速やかに行動できるかが重要です。このマップを活用して、家族で津波からの避難について話し合いましょう。

① 避難が必要な地域が確認する

自宅等の位置は？	☐ 津波避難対象地域	☐ 津波注意地域
避難目標及び避難経路は？		
家族の集合場所や連絡方法は？		
避難経路で注意する箇所は？		
避難目標までかかった時間は？		



② 安全・迅速な避難について考える

対策を行ったら□のチェックボックスに☑チェックをしましょう	
その1 家屋の耐震化 安全・迅速な避難の第一歩は、自分の家の耐震性を知ることです。市の耐震診断や耐震補強の補助等を活用し、地震に強い家にしましょう。 問合せ先: 建築都市局開発調整部建築安全課 TEL: 072-228-7482 FAX: 072-228-7854 ☐ 耐震性の確認 (耐震診断) ☐ 耐震補強	その4 避難目標及び避難経路を確認しましょう 家族で話し合った避難経路や避難目標を、実際に歩いて確認しておきましょう。また、避難経路は火災や倒壊により通れなくなる可能性もあるので、経路などは複数確認しておきましょう。 ☐ 避難目標を確認 ☐ 避難経路を確認
その2 家具の固定と配置 家具やテレビなどを固定し、揺れによる転倒や落下を防止しましょう。また、扉をふさがないよう部屋の出入り口付近の家具の配置にも注意しましょう。 ☐ 家具の固定 ☐ 家具の配置	その5 避難情報や家族の連絡方法を確認しましょう 地震が発生した時、家族が一緒にいるとは限りません。各自で避難の情報をどのように入手するか、家族の安否確認や連絡方法なども確認しておきましょう。 ☐ 情報の入手方法を確認 ☐ 連絡方法を確認
その3 非常持出品の準備 避難の際に持ち出す必要最低限の備えを日頃から家族で確認し、準備しておきましょう。 ☐ 非常持出品の準備	